

9月は認知症月間です！



かがやけ！

中
3
新
聞

な
か
さ
ん
し
ん
ぶ
ん

発行
中第3地域包括
支援センター
作成者：河野

第66号

「認知症」は早めに相談、適切な支援を受けることで安心して暮らし続けることが出来ます。

認知症とは脳の病気で、脳の機能が低下して日常生活に支障が出ている状態のことを言います。

最近こんなことはありませんか？



- ・ 同じことを何度も聞く、話す
- ・ 慣れた道で迷うようになった
- ・ 置き忘れやしまい忘れが増えた
- ・ 料理や計算などの手際が悪くなった



『もしかして？』と思ったら、ひとりで悩まずまずはご相談ください。

◎早期発見・早期治療が大切！

症状が軽い段階から適切な治療・ケアを受けることで、症状を軽減したり進行を遅らせることができる場合があります。

かかりつけ医や認知症専門医への受診、地域包括支援センター、保健センターに相談しましょう。



◎認知症サポーター養成講座

認知症についての正しい知識や理解を深め、地域で温かく見守る応援者（サポーター）を育てるための講座です。10名以上で開催できますので講座開催のご希望があれば地域包括支援センターまでご連絡ください。



生活の中で困っていることや、心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

中第3地域包括支援センター

(久世 福田 深阪 東陶器 西陶器)校区

堺市中区東山841-1

TEL 072-234-2006



LINE 公式アカウント

中第3



堺市

